

① 少人数学級をはじめ社会経済のイノベーションを進める人材の育成

- 少人数学級の推進など計画的な教職員定数改善
 - ・新たな定数改善計画(H25年度からの5年間)により35人以下学級を小中学校全学年で実現します
 - ・いじめ問題やインクルーシブ教育に向けた特別支援教育の充実などに対応した教員の増を行います
- グローバル人材の育成
 - ・高校生留学を促進するとともに、英語教育拠点校の倍増など実践的な英語教育を強化します
 - ・海外大学との単位相互認定や1万人以上の学生の海外留学派遣を推進します
- 成長分野等における中核的専門人材の養成
 - ・環境・エネルギー、福祉など成長分野における専門人材を産学官の連携により育成します

② 安心して教育を受けることのできる「学びのセーフティネット」の構築

- いじめ対策等総合推進事業
 - ・幅広い外部専門家の活用によるいじめ問題への支援体制を構築します
 - ・スクールカウンセラーの配置を拡充します(公立中学校は全校配置、公立小学校は11,690校→13,800校へ)
 - ・スクールソーシャルワーカーの配置を拡充します(1,113人→2,226人)
 - ・いじめ問題に関する教員研修を充実します
- 大学等奨学金事業
 - ・希望者全員に奨学金貸与を可能にします
 - ・出世払い奨学金(所得連動返済型の無利子奨学金制度)を在學生にも対象拡大
 - ・授業料減免措置を拡充します
- 公立学校施設の耐震化及び防災機能の強化等
 - ・平成27年度までの耐震化完了に向け、地方要望にすべて対応するとともに、防災機能の強化や非構造部材の耐震化も促進します

④ 世界に発信し国民に夢と誇りを与えるスポーツ・文化芸術立国の実現

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック招致に向け競技力を一層強化するとともに、すべての国民がスポーツに親しむことのできる環境を整備します
- 劇場等の芸術活動活性化や文化財の活用による豊かで魅力ある地域づくりを推進します

⑤ 国家のプレゼンス向上をめざし成長の原動力となるイノベーションの創出(再生戦略を踏まえたグリーン、ライフ等の推進)

- 次世代エネルギー利用技術開発
 - ・次世代蓄電池、エネルギー輸送技術、廃熱利用のプロジェクトを開始します
- レアアースなどの代替技術の研究開発
- 海洋資源調査研究
 - ・わが国の海域に眠る資源の探査や掘削技術の研究開発を進めます
- 国際熱核融合実験炉(ITER)計画
 - ・国際共同プロジェクトで、エネルギー問題と環境問題を解決する将来のエネルギー源の開発を進めます
- iPS細胞研究を加速し、再生医療実現に向けた拠点を整備
- 世界と戦える大規模産学連携研究開発拠点の構築
 - ・既存分野の壁を取り払い、先端科学の成果を実用化に結びつけます
- 「はやぶさ」、「陸域観測技術衛星(ALOS)」後継機の開発を着実に推進

③ 社会の変革のエンジンとなる大学改革の推進

- 「大学改革実行プラン」の推進
 - ・学修時間の増加や各大学の強み・個性を伸ばすプロジェクトに重点支援するとともに、地域再生の核となる大学づくりを進め、大学の持つ知的資源により社会変革を推進します

⑦ 科学技術全体を支えるシステムの構造改革

- 大学等の研究力強化プログラム
 - ・世界で戦える研究大学群を重点的に支援する制度を構築します
- 科学技術を担う人材の育成・支援
 - ・若手研究者、女性研究者の活躍を応援するとともに、次代を担う人材を育成します

⑥ 震災からの創造的復興

- 地震、防災研究の強化
 - ・南海地震や首都直下地震などの地震津波や活断層に関する研究開発を進め、将来想定される被害の最小化をめざします
- 除染や原子炉廃止措置の研究開発
 - ・研究機関や大学等を総動員し、研究開発を進めます
- 原子力損害賠償の円滑化
 - ・和解を仲介する「原子力損害賠償紛争解決センター」を抜本的に強化します